



～全回答者（154先）の99%が今回のMPMでの政策変更なしとの見方。3か月先の金利予想では、短期・長期間わらず「上昇」の見方が再び強まり、無担保コールON金利予想で約2/3、2年・10年国債金利予想で全体の7割まで大幅に増加した。

### 【調査の総括】

- 全回答者（154先）の99%が今回のMPMでの政策変更なしとの見方。引締めを予想する先は前回から変わらず1%で、緩和を予想する先はなかった。
- 3か月先の無担保コールON金利予想では、「上昇」の見方が前回調査時の34%から大幅に増加し、全体の67%を占めた。一方、現状対比「不変」の見方が減少（64% → 33%）した。低下の見方はいなかった。
- 3か月先の国債金利予想では、2年・10年ともに「上昇」の見方が再び強まり、全体の7割まで増加（2年債：53% → 73%、10年債：51% → 70%）。一方、現状対比「不変」を想定する先は減少（2年債：44% → 27%、10年債：44% → 29%）した。「低下」を想定する先は2年債ではおらず、10年債では全体の1%であった。

### 【調査の概要】

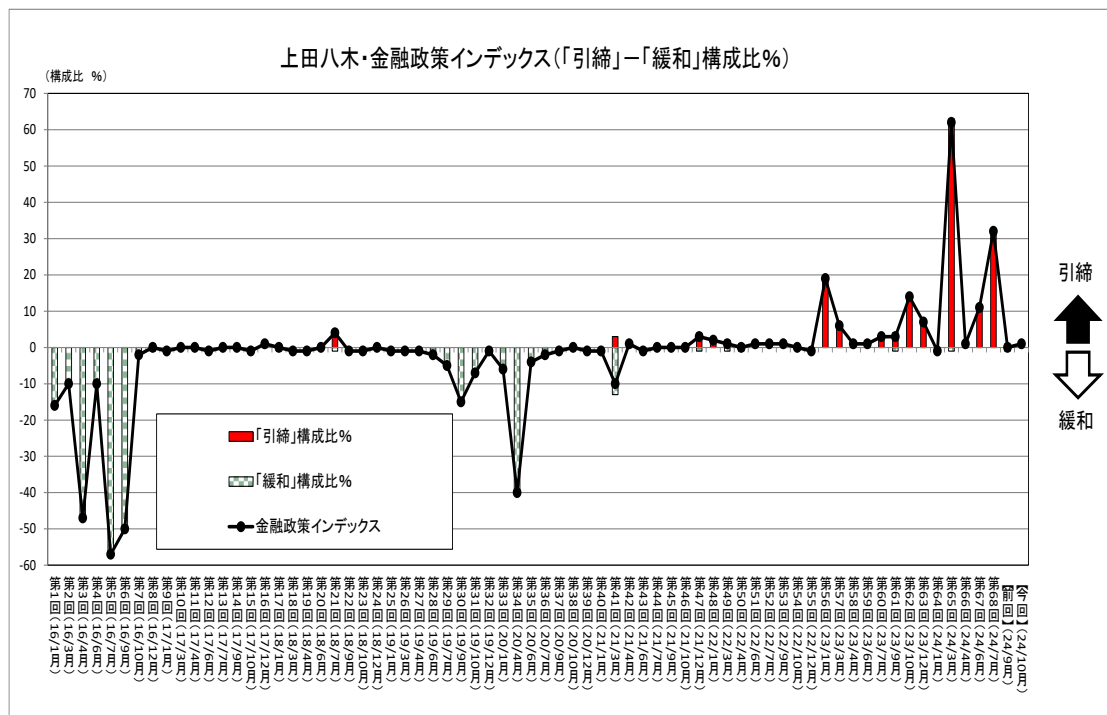
調査対象	弊社と取引のある銀行、証券会社、保険会社、事業法人などの市場取引関係者（156先）
調査内容	日本銀行の金融政策決定会合における結果予想と、3か月先の金利見通し
調査方法	2024年10月24日～28日の3営業日間、電話等によるヒアリングにより実施
回答率	98.7% （回答者数154先 < Q 1 における回答者数 >）

### 【調査の結果】

（Q 1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（10月30日～10月31日）における決定について

回答者の99%が「不変」の見方。「緩和」の見方は0%。「引締」は、1%。

上田八木・金融政策インデックス（「引締」－「緩和」構成比%）は、「1」（前回は0）であった。



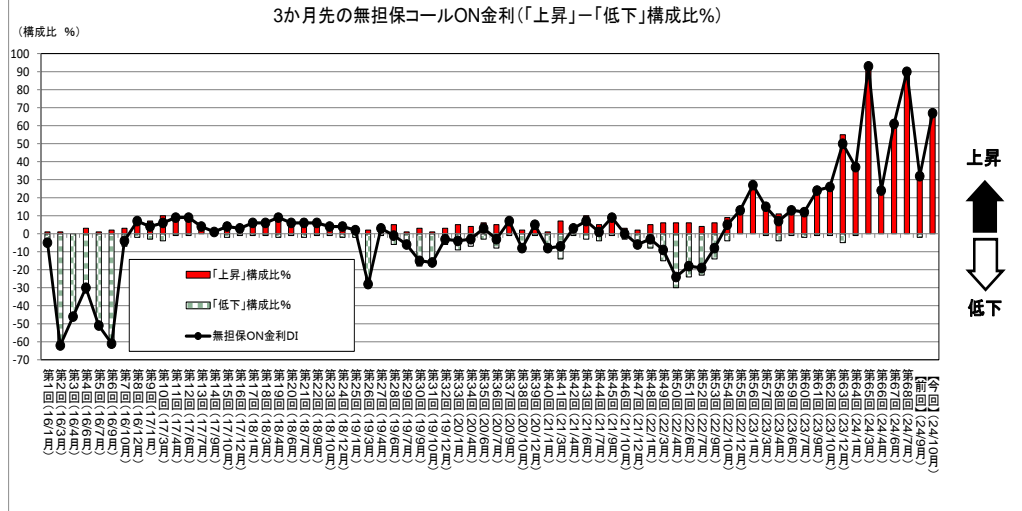
(Q 2) 3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の67%が「上昇」と予想、「低下」の予想は0%で、「不変」とみている先は33%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+3.3%ポイント(前回3.4% → 今回6.7%)。

「低下」とみる先は▲2%ポイント(前回2% → 今回0%)。

「不変」とみる先は▲3.1%ポイント(前回6.4% → 今回3.3%)。



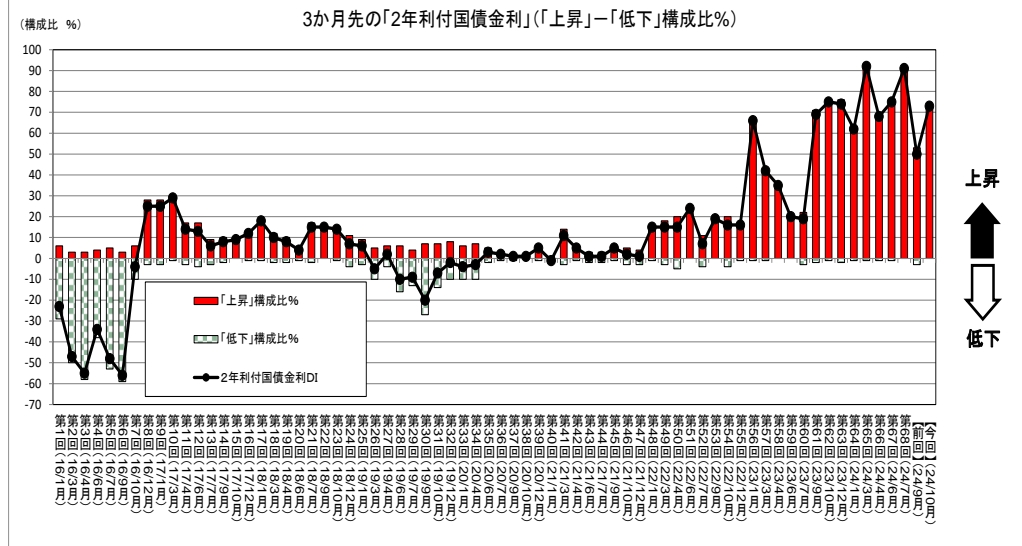
(Q 3) 3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の73%が「上昇」を予想、「低下」とみる先は0%で、「不変」を予想した先は27%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+2.0%ポイント(前回5.3% → 今回7.3%)。

「低下」とみる先は▲3%ポイント(前回3% → 今回0%)。

「不変」とみる先は▲1.7%ポイント(前回4.4% → 今回2.7%)。



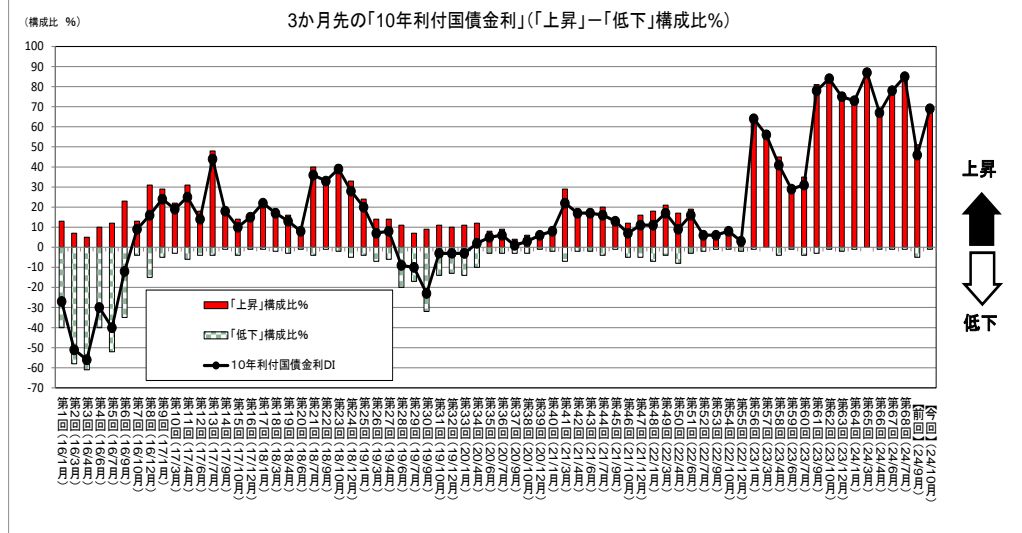
(Q 4) 3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。

回答者全体の70%が「上昇」を予想、1%が「低下」を予想、「不変」を予想した先は29%であった。

前回との比較では、「上昇」とみる先は+1.9%ポイント(前回5.1% → 今回7.0%)。

「低下」とみる先は▲4%ポイント(前回5% → 今回1%)。

「不変」とみる先は▲1.5%ポイント(前回4.4% → 今回2.9%)。



【調査結果の詳細】

調査日	2024年10月24～28日
調査先	156先
回答率	98.7%

**（Q1）日本銀行の次回の金融政策決定会合（10月30日～10月31日）における決定内容について、どのような結果になるとみているのか。**

	(今回)	(前回9月18日)	変化幅
緩和	0 (構成比%)	1	▲ 1
不変	99	98	+ 1
引締	1	1	± 0
<hr/>			
上田八木・金融政策インデックス（「引締め」 - 「緩和」 構成比%）	1	0	+ 1

**（Q2）3か月先の「無担保コールON金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。**

	(今回)	(前回9月18日)	変化幅
低下	0	2	▲ 2
不変	33	64	▲ 31
上昇	67	34	+ 33
<hr/>			
短期金利予想DI	67	32	+ 35

**（Q3）3か月先の「2年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。**

	(今回)	(前回9月18日)	変化幅
低下	0	3	▲ 3
不変	27	44	▲ 17
上昇	73	53	+ 20
<hr/>			
2年国債金利予想DI	73	50	+ 23

**（Q4）3か月先の「10年利付国債金利」は、現状対比、どのようになっているとみているのか。**

	(今回)	(前回9月18日)	変化幅
低下	1	5	▲ 4
不変	29	44	▲ 15
上昇	70	51	+ 19
<hr/>			
10年国債金利予想DI	69	46	+ 23

【本調査に関する照会先】 企画部 島本、青木  
(電話 03-3270-1475)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

#### **上田八木短資株式会社**

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第243号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目2番3号 TEL：03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋2丁目4番2号 TEL：06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会